**2017年10月　（第3版）
*2013年9月　（第2版）

製造販売届出番号　26B1X00003000244

機械器具０９　医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管

一般医療機器　　Ｘ線用グリッド　40914000

特定保守管理医療機器

Ｘ線グリッド　ＪＧ１９４

**【形状・構造及び原理等】

1.形状

円形

2.原理

Ｘ線を比較的通さない鉛などの物質の一連の細長いはく片の間に相当Ｘ線を通す中間物質の細長いはく片を交互に並べてできており、Ｘ線管焦点から発生し、被検体を通過したＸ線を比較的通過させる。一方透過Ｘ線といろいろの角度をなしてグリッドに入射する散乱線に対しては、比較的通過させない作用をします。

*【使用目的又は効果】

平面Ｘ線画像や乳房撮影などの診断用Ｘ線撮影で使用する静止又は運動（往復又は回転）グリッドです。アルミニウムで満たされたＸ線透過性のスペーサ（中間物質）で仕切られた鉛はく片を収めたハウジング（箱）で構成されています。Ｘ線被写体（患者）とＸ線フィルムの間に配置して使用され、散乱Ｘ線を吸収し、アーチファクトを減少させ、Ｘ線フィルムに達する前に二次Ｘ線を吸収することによりＸ線画像のコントラストを改善します。

**【使用方法等】

本装置の設置組立は当社サービス担当店が行います。

使用方法の概要は下記のとおり。（Ｘ線グリッド　ＪＧ１９４を組合せる透視撮影システムの使用方法として説明）

1.使用前の作業
(1)組合わせる透視撮影装置の電源を投入する。
(2)日常の始業点検(装置の動作確認等)を実施する。

2.被検者の準備
(1)テーブルに載せた被検者に対して、透視撮影装置を位置決めする。

3.撮影
(1)透視・撮影部位に応じたＸ線条件を設定する。
(2 透視・撮影部位の位置決めを行う。
(3)透視・撮影部位の照射野の大きさを調整する。
(4)透視・撮影開始ボタンを押して透視・撮影を行う。

4.使用後の作業
(1)終業点検(外観、操作盤動作等)を実施する。
(2)透視撮影装置の電源を遮断する。

(注)　本使用方法は透視撮影装置を組合わせた状態での使用方法である。

**【使用上の注意】

重要な基本的注意

(1)局部的に折り曲げたり、擦ったり、強い圧力をかけたりしないこと。

**【保管方法及び有効期間等】

保管条件

温度	湿度※	気圧
-10～60℃	10～95%	700～1060hPa

※結露しないように配慮すること。

耐用期間

（自己認証(当社データ)による）
指定された保守点検を実施し、指定された使用条件で使われた場合、10 年とします。使用状況により差異が生じることがあります。

**【保守・点検に係る事項】

**使用者による保守点検事項

始業・終業点検は必ず行ってください。詳細については取扱説明書を参照してください。

項　目（頻度）	点検事項
外観（6 か月）	破損がないか

**業者による保守点検事項

1.定期点検
Ｘ線用グリッドは精密部品ですので、当社サービス担当者による、定期的な保守点検を実施してください。実施しない場合、部品寿命の短縮や重大な故障に繋がる恐れがあります。

項　目（頻度）	点検事項
外観（6 か月）	キズやソリ等がないか
画質確認（6 か月）	透視撮影画像に濃度ムラやゴミ等が発生してないか

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名称：株式会社島津製作所
同　　電話番号：075-823-1271
同ホームページ：http://www.med.shimadzu.co.jp/

**, *【備考】

P/N　　：566-14670
文書番号：M526-1048
改訂記号：C

取扱説明書を必ずご参照ください。